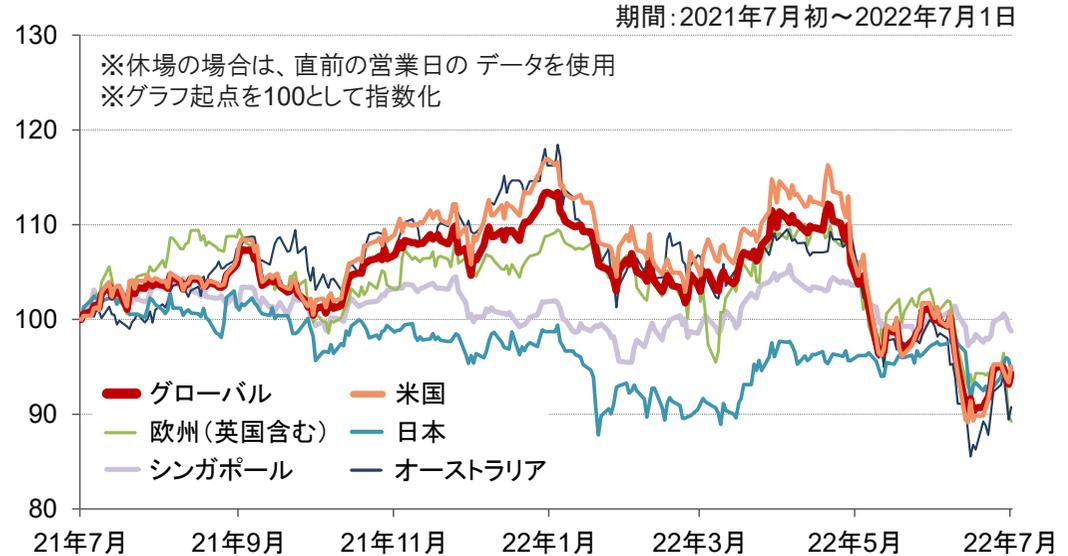


先週(6月27日～7月1日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は、前週末比で▲0.6%となりました。英国、欧州を中心に金融引き締めに伴う景気減速懸念が強まり、REIT市場の重石となりました。

- 米国では、5月の個人消費支出の伸びが市場予想以上に鈍化したことを受けて景気減速懸念が強まり、安全資産とされる国債が買われ、長期金利は大きく低下しました。REIT市場は、長期金利の低下が下支えとなり、前週末比で▲0.2%と小幅な下落となりました。
- 欧州地域では、ユーロ圏REIT(前週末比▲4.6%)、英国REIT(同▲5.9%)ともに大きく下落しました。欧州中央銀行(ECB)主催の討論会で、米・欧・英の中央銀行トップがインフレ抑制を優先すべきとの見解を示したことや、6月のユーロ圏消費者物価指数(速報値)の伸び率が過去最高を更新したことなどを背景に、金融引き締めに伴う景気減速懸念が強まったことなどから、下落しました。
- 日本REITは、前週末比では+1.9%となりました。6月決算REITの配当権利付最終日である28日にかけて大きく上昇したものの、その後、利益確定売りなどを背景に伸び悩みました。

各国・地域のREIT価格の推移



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

● 2022年7月1日時点(1週間前=6月24日、3ヵ月前=4月1日、6ヵ月前=1月1日、1年前=2021年7月1日、3年前=2019年7月1日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	656.66	▲0.6	▲15.4	▲16.9	▲5.7	8.7
米国	1,591.85	▲0.2	▲17.1	▲18.8	▲5.0	14.8
カナダ	1,264.69	▲0.1	▲17.5	▲17.1	▲8.1	4.4
欧州(ユーロ圏)	523.47	▲4.6	▲18.4	▲15.8	▲15.0	▲22.0
英国	89.61	▲5.9	▲18.1	▲19.5	▲7.3	2.4
日本	526.50	1.9	▲3.1	▲4.1	▲5.3	12.5
香港	819.43	0.4	▲3.8	▲6.0	▲11.8	▲25.3
シンガポール	742.47	▲1.0	▲5.6	▲3.0	▲1.2	0.7
オーストラリア	877.26	▲1.8	▲16.5	▲21.9	▲9.3	▲4.5

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	135.21	▲0.0	10.4	17.5	21.2	24.7
カナダ・ドル	105.00	0.1	7.3	15.3	17.1	27.2
ユーロ	140.99	▲1.3	4.2	7.7	6.7	15.2
英ポンド	163.58	▲1.3	1.8	5.0	6.5	19.3
香港ドル	17.24	0.1	10.2	16.7	20.0	24.2
シンガポール・ドル	96.85	▲0.7	7.2	13.4	17.1	21.1
オーストラリア・ドル	92.19	▲1.8	0.3	10.2	10.6	22.1

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- 信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。